

令和7年度総合企画部予算見積総括表

令和7年度予算の基本方針

県政の最重要課題である人口減少問題などの県政課題の解決に向けて、企画立案・総合調整機能を強化するとともに、元気な未来創造戦略や中山間地域再興ビジョンに基づく人口減少対策を全庁を挙げて推進します。

一般会計

令和7年度予算見積額	7,259,632 千円
令和6年度当初予算額	6,019,363 千円
差 引 増 減 額	1,240,269 千円
対 前 年 度 比 率	120.6 %

(注)上記には、人件費を含まない。

令和7年度総合企画部(部長所管)予算見積総括表

令和7年度予算の基本方針

県政の最重要課題である人口減少問題などの県政課題の解決に向けて、企画立案・総合調整機能を強化するとともに、デジタル人材の育成や市町村への派遣により県全体でのDXの取り組みを推進します。また、公共交通事業者等の人材確保の支援を一層強化することにより、公共交通の維持確保・活性化を進めます。

一般会計

令和7年度予算見積額	4,869,848 千円
令和6年度当初予算額	3,699,877 千円
差 引 増 減 額	1,169,971 千円
対 前 年 度 比 率	131.6 %

(注)上記には、人件費を含まない。

令和7年度 総合企画部（部長所管）の施策のポイント

様式2-1

1. 県行政の総合調整

※()は一般財源、[]は令和6年度当初予算

新

政策企画総務費(企画調整費)

元気な未来創造枠

13,000千円 (13,000千円)

[R6: -千円 (-千円)]

人口減少

デジタル

県政の最重要課題である人口減少問題などの県政課題の解決に向けて、年度途中であっても緊急性や重要性を踏まえて、タイムリーに調査や研究を行い、企画立案につなげることができるよう、企画調整費を創設します。

2. 県民との対話と積極的な情報発信に基づく県政運営の推進

新

テレビ・ラジオ放送事業費(テレビ特別番組等制作放送委託料)

元気な未来創造枠

25,608千円 (25,608千円)

[R6: -千円 (-千円)]

人口減少

高知県の強みである「人」の魅力にフォーカスし、県内で楽しくいきいき生活している、キラッと輝く「人」を番組で紹介することで、高知の暮らしぶりや楽しさ、仕事といった魅力を伝える特別番組を制作放送します。それにより、若い人が将来、「高知で暮らしたいという気持ち」になるきっかけづくりにつなげます。

■委託先：県内テレビ局 ■委託方法：プロポーザル ■テーマ数：6本

3. デジタル化の推進

※()は一般財源、[]は令和6年度当初予算

- 新** 電子自治体推進費（市町村DX人材支援事業委託料） **49,954千円 (49,954千円)**
[R6: -千円 (-千円)]
 デジタル 市町村DXのさらなる推進を図るため、市町村毎の実情に沿った実務レベルの支援を行うデジタル人材を派遣します。
- 拡** 行政デジタル化推進費（庁内DX推進研修事業委託料（新DX推進リーダー研修）） **13,649千円 (13,649千円)**
[R6:3,190千円 (3,190千円)]
 デジタル 業務プロセスの抜本的な見直しや行政サービスの向上を図るため、各所属のDXをリードするデジタル人材を新たに育成します。
- 拡** 行政デジタル化推進費（生成AI運用保守委託料） **19,800千円 (19,800千円)**
[R6:3,223千円 (3,223千円)]
 デジタル 業務の効率化や質の向上を図るため、セキュリティ上安全に生成AIを利用できる環境を整備するとともに、積極的な活用を促進します。
- 新** 県庁システム管理運営費（第4次庁内クラウド整備委託料） **250,234千円 (250,234千円)**
[債務負担行為(R8~12)1,187,766千円(1,187,766千円)]
[R6: -千円 (-千円)]
 デジタル 情報システム機器の統合による経費の削減を図るため、次期庁内クラウドの適正な仕様を検討するとともに環境を構築します。
 [第3次] 期間：R2.6~R7.12 総額：700,989千円 ⇒ [第4次] 期間：R7.6~R12.12 総額：1,438,000千円
 ※庁内クラウドを利用するシステム数の増加による移行経費や、ソフトウェアの為替・料金体系の変更等に伴う増
- 新** 移動通信用施設整備事業費（携帯電話基地局等強靱化対策事業費補助金） **101,200千円 (25,300千円)**
[R6: -千円 (-千円)]
 デジタル 災害発生時に主要な携帯電話基地局が停波しないように、予備電源設置等の強靱化を行う携帯電話事業者等を支援します。
 ■補助先：携帯電話事業者等

4. 公共交通の維持確保・活性化

※()は一般財源、[]は令和6年度当初予算

拡 交通運輸政策推進費（バス運転士等確保対策事業委託料） 元気な未来創造枠

12,220千円 (12,070千円)
[R6:8,394千円 (8,244千円)]

求人Webサイトでの広報や県外で開催される就職イベントへの参加、事業所の見学会の開催等を通じて運転士の確保を支援します。

拡 地域公共交通対策事業費（バス運行対策費補助金拡充分） **13,486千円 (13,486千円)**
[R6: -千円 (-千円)]

市町と協力し、運賃改定による増収分が会社に帰属する仕組みを導入し、路線バスの運行維持に要する事業者負担を軽減します。

■ 補助先：乗合バス事業者 ■ 補助率：1/2以内

○ 経済対策により併せて次の事業も実施

地域公共交通対策事業費（バス運行対策費補助金）

市町と協力し、運行費用補助単価について、四国ブロック単価から全国民営事業者単価に引き上げることで事業者負担を軽減します。

■ 補助先：乗合バス事業者 ■ 補助率：1/2以内

拡 地域公共交通対策事業費（軌道維持特別対策事業費補助金）

市町と協力し、路面電車の施設設備の修繕に要する経費を補助します。

■ 補助先：とさでん交通株式会社 ■ 補助率：1/2以内

新 地域公共交通対策事業費（安全安心の施設整備事業費補助金）

市町と協力し、路面電車の施設整備に要する経費を補助します。

■ 補助先：とさでん交通株式会社 ■ 補助率：1/3以内

4. 公共交通の維持確保・活性化

※()は一般財源、[]は令和6年度当初予算

新 地域公共交通対策事業費（公共交通に係る費用便益分析等調査委託料） 元気な未来創造枠
20,000千円 (20,000千円)
[R6: -千円 (-千円)]

持続可能な中央地域の公共交通の実現に向けて、社会便益や費用に関する詳細な調査を行い、将来のあり方に関する検討を進めます。

新 交通運輸政策推進費（物流効率化等支援事業費補助金） 元気な未来創造枠
152,000千円 (152,000千円)
[R6: -千円 (-千円)]

持続可能な物流体制の維持・確保に向けて、デジタル技術等を活用した生産性向上に取り組む事業者を支援します。

■ 補助先：県内のトラック事業者及び荷主事業者 ■ 補助率：1/2以内

新 高知龍馬空港新ターミナルビル整備事業費 530,000千円 (135,200千円)
【債務負担行為(R8)2,790,089千円 (704,360千円)]
[R6: -千円 (-千円)]

インバウンド観光客の誘致拡大を目指し、高知龍馬空港に国際定期便が受け入れ可能な新ターミナルビルを整備します。

令和7年度総合企画部(理事所管)予算見積総括表

令和7年度予算の基本方針

元気な未来創造戦略や中山間地域再興ビジョンに基づく人口減少対策を全庁を挙げて推進します。特に、定住プロモーションの展開や、男性育休の取得実績に応じた人口減少対策総合交付金の加算など、「若者を増やす」取り組みを強化します。また、中山間地域に関心のある都市部の方と地域をつなげる取り組みや、集落活動センターの設立支援の拡充など、「活力を生む」取り組みの強化を図ります。

一般会計

令和7年度予算見積額	2,389,784 千円
令和6年度当初予算額	2,319,486 千円
差 引 増 減 額	70,298 千円
対 前 年 度 比 率	103.0 %

(注)上記には、人件費を含まない。

1. 中山間対策の推進

※()は一般財源、[]は令和6年度当初予算

- 拡** 中山間地域振興費（人口減少対策総合交付金） 元気な未来創造枠 **1,000,000千円 (1,000,000千円)**
[R6:1,000,000千円 (1,000,000千円)]
- 人口減少** 持続可能な人口構造への転換を図るため、市町村が地域の实情に合わせて行う人口減少対策の取り組みを総合的に支援します。
- 交付先：市町村
 - 交付率：①基本配分型 定額（人口割、均等割等により、全ての市町村に交付）
 ②連携加算型 ソフト 2/3以内、ハード 1/2以内（県の掲げる目標の達成につながる取り組みを行う市町村に交付）
 - 主な拡充内容：市町村の「共働き、共育て」を推進するため、職員の男性育休取得率の高い市町村に基本配分型を加算
-
- 拡** 集落活動センター推進事業費（集落活動センター推進事業費補助金） 元気な未来創造枠 **180,476千円 (160,628千円)**
[R6:163,477千円 (123,945千円)]
- 人口減少** 新たな集落活動センターの立ち上げ促進及び既存センターの活動を継続するため、補助メニューの新設を行い、センターの取り組みを支援・強化します。
- 補助先：市町村
 - 補助率：定額、1/2以内
 - 主な拡充内容：センター設立を目指す集落を、集中的に支援する「ステップアップ事業」を新設
 関係人口の創出に係る取り組みを支援する「関係人口枠」を新設
-
- 新** 集落活動センター推進事業費（中山間地域交流促進事業委託料） 元気な未来創造枠 **11,883千円 (5,942千円)**
[R6:-千円 (-千円)]
- 人口減少** 集落活動への参加を通じて、交流人口の増加や関係人口の創出を図るため、中山間地域と都市部の方々をつなぐ仕組みを構築します。
- 委託先：民間企業等

1. 中山間対策の推進

※()は一般財源、[]は令和6年度当初予算

拡 地域の元気応援事業費（地域おこし協力隊確保事業委託料、地域おこし協力隊活動支援事業委託料） 元気な未来創造枠
8,981千円 (8,981千円)
[R6:7,476千円 (7,476千円)]

人口
減少

地域おこし協力隊の募集情報の発信や任期中のサポート体制の強化などにより、地域の担い手のさらなる確保・育成に取り組みます。

- 委託先：民間企業等
- 主な拡充内容：協力隊の確保に関するミッションづくりや情報発信について、市町村を伴走支援する事業を新たに実施
協力隊のフォローに関する伴走支援事業の対象市町村を増加

拡 中山間地域生活支援総合事業費（中山間地域生活支援総合補助金、同交付金） 元気な未来創造枠
162,372千円 (162,372千円)
【債務負担行為(R8) 14,400千円(14,400千円)】
[R6:178,945千円 (178,945千円)]

デジタル

中山間地域で将来にわたり安心して暮らし続けることのできる生活環境を整えるため、生活用水や生活用品の確保に向けて市町村等が行う取り組みを支援します。

〈生活用水確保等支援事業〉

【補助金】

- 補助先：市町村等
- 補助率：1/2以内、2/3以内（1事業あたり 上限30,000千円）
- 主な拡充内容：国の有利な財政支援制度(過疎対策事業債等)を活用し、県や市町村の実質的な財政負担を軽減するための交付金制度を創設

【交付金】

- 交付先：市町村等
- 交付率：3/5以内（1事業あたり 上限30,000千円）

2. 鳥獣対策の推進

拡 鳥獣被害対策事業費（狩猟の魅力発信事業委託料） 元気な未来創造枠
6,984千円 (6,984千円)
[R6:6,818千円 (6,818千円)]

人口
減少

狩猟者の増加と育成を図るため、狩猟の社会的役割（自然環境保全や農林水産被害防止）や魅力（自然を体感しながらジビエなど山の恵みを楽しむ）を伝えるイベントや体験ツアーを実施します。

- 委託先：民間企業等
- 主な拡充内容：わな猟初心者に向けた、実施研修と交流を一体化させた体験ツアーの新設

3. 移住促進・人材確保の推進

※()は一般財源、[]は令和6年度当初予算

	移住促進事業費（高知県U I ターンサポートセンター運営費補助金）	元気な未来創造枠
	県、市町村、民間団体等と連携して県外からの移住を促進する「U I ターンサポートセンター」の取り組みを支援し、県外での移住プロモーションに加えて、県内での定住プロモーションに新たに取り組めます。また、関西圏におけるU I ターンの取組を強化します。	275,595千円 (275,595千円) [R6:241,709千円 (236,674千円)]
	<ul style="list-style-type: none"> ■ 補助先：（一社）高知県U I ターンサポートセンター ■ 補助率（補助上限額）：定額（上限なし） ■ 主な拡充内容： <ul style="list-style-type: none"> ・デジタルマーケティングを活用し、県外の若者・女性をターゲットとした、動画によるU I ターンプロモーションを通年で実施 ・新たに、県内に残る親世代や同世代の若者を対象に、Uターンの呼びかけや、若年層の将来の転出抑制に向けた「定住プロモーション」を展開 ・大阪・関西万博を通じた本県のPR機会の拡大に合わせて、U I ターンサポートセンター大阪窓口の体制を強化し、相談会やセミナー等の開催を大幅に拡大 	
	移住促進事業費（関係人口創出・拡大事業委託料）	17,752千円 (17,752千円) [R6:6,651千円 (6,651千円)]
	高知の暮らしや観光、食、文化等に関心を持った方々を、関係人口や移住関心層に誘導するために、情報発信や、高知に関心を持つ若年層との接点づくりを強化します。	
	<ul style="list-style-type: none"> ■ 主な拡充内容： <ul style="list-style-type: none"> ・高知の身近な情報発信に加え、高知の人との接点になる交流イベントを県内外で実施するアンバサダー制度を導入 ・高知ファンが登録する会員組織「高知家ゆる県民倶楽部」アプリのリニューアルにより、情報発信機能を強化し若年層の会員を拡大 	